

脳卒中地域連携パスに関するアンケート調査(回答票)

【回答先】 ファクシミリ：03-5388-1436

担当：東京都福祉保健局医療政策部医療政策課地域医療対策係 中村、菅瀬

電話番号：03-5320-4446

【複数のパスに参加している医療機関の方へ】
パスごとに提出する必要はありませんので、1回
だけ回答(送信)してください

【回答期限】 平成22年2月3日(水曜日)

問1 貴医療機関は、どのパスに参加していますか(複数回答可)

- ① 東京都東部脳卒中連携協議会 ② MSN 研究会 ③ 区西北部脳卒中医療連携検討会
④ 足立区脳卒中情報ネットワーク ⑤ 区東部脳卒中医療連携パス
⑥ 西多摩地域脳卒中医療連携検討会 ⑦ 北多摩脳卒中連携パス協議会
⑧ 北多摩南部脳卒中ネットワーク研究会 ⑨ 北多摩北部脳卒中連携パス研究会
⑩ 南多摩保健医療圏脳卒中医療連携協議会 ⑪ その他 ()

問2 貴医療機関は、次のどれにあたりますか(複数回答可)

- ① 急性期 ② 回復期 ③ 維持期 / ア 病院 イ 診療所 ウ その他(介護施設等)

都内で10以上の地域連携パスが活用されている現状を踏まえ、今後の方向性についてご意見をお聞かせください

【標準化(統一化)について】

問3 現在、活用されている地域連携パスを標準化(統一化)した方がいいですか?

(1) 1つに統一化すべき

- 理由(複数回答可) ① 患者のため ② 医療機関のため ③ 連携範囲が広がる
④ その他 ()

(2) 都が新たにパスの標準様式を作成すべき

(3) 現状維持がいい

- 理由(複数回答可) ① 既に浸透している ② 患者にとって不都合はない
③ 医療機関にとって不都合はない
④ 参加医療機関がこれ以上増えると緊密な連携が難しくなる
⑤ 合意できることから標準化(統一化)を図ればよい
⑥ その他 ()

【地域連携パス合同会議について】

問4 21年度は何回参加されていますか?(2月11日分も含めて) ① 1回 ② 2回 ③ 3回 ④ 4回

問5 平成22年度以降、地域連携パス合同会議の開催を希望しますか?

(1) 希望する

- 理由(複数回答可) ① 他パスの取組状況がわかるから
② 1回の合同会議出席で、複数の会議(診療報酬の要件)に参加したものとみなされるから
③ 他の医療機関との交流を図ることができるから
④ その他 ()

(2) 希望しない

- 理由(複数回答可) ① 合同会議とは別にパスごとに情報交換を行っているから
② 会議で有用な情報が得られないから
③ 診療報酬の算定対象外の医療機関なのでメリットを感じない
④ その他 ()

問6 問5で(1)希望すると回答された医療機関にお聞きします。

(1) パス合同会議の開催回数は、年間どのぐらいが適当ですか?

- ① 1回 ② 2回 ③ 3回 ④ 4回 ⑤ 5回

(2) どのような議題を希望しますか? ()

※何かご意見がある方はお書きください

(ご協力ありがとうございました)

脳卒中地域連携パスに関するアンケートの回答状況

【実施概要】

- 1 調査期間
平成22年1月20日から2月3日まで。
- 2 調査票の配布方法及び提出方法
 - 都が把握している10個の脳卒中地域連携パス事務局（下記「送付先事務局一覧」参照）を通じて、各パス参画医療機関に調査票を配布。
 - 各参画医療機関は、無記名にて都に提出。
- 3 回答医療機関数
176施設

【送付先事務局一覧】

- 東京東部脳卒中連携協議会
- MSN研究会
- 東京都区西北部脳卒中医療連携検討会
- 足立区脳卒中情報ネットワーク
- 区東部脳卒中医療連携パス
- 西多摩地域脳卒中医療連携検討会
- 北多摩脳卒中連携パス協議会
- 北多摩南部脳卒中ネットワーク研究会
- 北多摩北部脳卒中連携パス研究会
- 南多摩保健医療圏脳卒中医療連携協議会

問1 貴医療機関はどのパスに参加していますか（複数回答可）

パス名	回答医療機関数
①東京東部脳卒中連携協議会	13施設
②MSN研究会	41施設
③東京都区西北部脳卒中医療連携検討会	59施設
④足立区脳卒中情報ネットワーク	9施設
⑤区東部脳卒中医療連携パス	6施設
⑥西多摩地域脳卒中医療連携検討会	14施設
⑦北多摩脳卒中連携パス協議会	23施設
⑧北多摩南部脳卒中ネットワーク研究会	31施設
⑨北多摩北部脳卒中連携パス研究会	18施設
⑩南多摩保健医療圏脳卒中医療連携協議会	21施設
⑪その他	2施設

参加パスの数

参加パスの数	該当医療機関数	割合
1つ	134施設	76.1%
2つ	29施設	16.5%
3つ	9施設	5.1%
4つ	3施設	1.7%
5つ以上	1施設	0.6%
合計	176施設	100.0%

問2 貴医療機関は、次のどれにあたりますか？（複数回答可）

	急性期	回復期	維持期	(複数回答) 急性期 + 回復期	(複数回答) 急性期 + 維持期	(複数回答) 回復期 + 維持期	(複数回答) 急性期 + 回復期 + 維持期	無回答	合計
ア 病院	40施設	24施設	14施設	7施設	2施設	15施設	2施設	0施設	104施設
イ 診療所	0施設	0施設	29施設	0施設	0施設	2施設	0施設	12施設	43施設
ウ その他(介護施設等)	0施設	0施設	0施設	0施設	0施設	1施設	0施設	2施設	3施設
無回答	12施設	11施設	1施設	2施設	0施設	0施設	0施設	0施設	26施設
合計	52施設	35施設	44施設	9施設	2施設	18施設	2施設	14施設	176施設

急性期 (延数)	回復期 (延数)	維持期 (延数)
65施設	64施設	66施設

問3 現在、活用されている地域連携パスを標準化（統一化）した方がいいですか？

回答肢	回答数	割合
(1)1つに統一化すべき	116施設	65.9%
(2)都が新たにパスの標準様式を作成すべき	17施設	9.7%
(3)現状維持がいい	40施設	22.7%
無回答	3施設	1.7%
合計	176施設	100.0%

上記回答肢「(1) 1つに統一化すべき」を選択した理由（複数回答可）

回答肢	回答数	回答率
① 患者のため	86施設	74.1%
② 医療機関のため	81施設	69.8%
③ 連携範囲が広がる	70施設	60.3%
④ その他	6施設	5.2%

上記回答肢「(3) 現状維持がいい」を選択した理由（複数回答可）

回答肢	回答数	回答率
① 既に浸透している	16施設	40.0%
② 患者にとって不都合はない	10施設	25.0%
③ 医療機関にとって不都合はない	11施設	27.5%
④ 参加医療機関がこれ以上増えると緊密な連携が難しくなる	3施設	7.5%
⑤ 合意できるところから標準化（統一化）を図ればよい	19施設	47.5%
⑥ その他	4施設	10.0%

問3 現在、活用されている地域連携パスを標準化（統一化）した方がいいですか？

複数のパスに参加している医療機関の回答状況

回答肢	回答数	割合
(1)1つに統一化すべき	29施設	69.0%
(2)都が新たにパスの標準様式を作成すべき	5施設	11.9%
(3)現状維持がいい	8施設	19.0%
無回答	0施設	0.0%
合計	42施設	100.0%

上記回答肢「(1) 1つに統一化すべき」を選択した理由（複数回答可）

回答肢	回答数	回答率
① 患者のため	22施設	75.9%
② 医療機関のため	25施設	86.2%
③ 連携範囲が広がる	16施設	55.2%
④ その他	5施設	17.2%

上記回答肢「(3) 現状維持がいい」を選択した理由（複数回答可）

回答肢	回答数	回答率
① 既に浸透している	3施設	37.5%
② 患者にとって不都合はない	1施設	12.5%
③ 医療機関にとって不都合はない	1施設	12.5%
④ 参加医療機関がこれ以上増えると緊密な連携が難しくなる	1施設	12.5%
⑤ 合意できるところから標準化（統一化）を図ればいい	2施設	25.0%
⑥ その他	0施設	0.0%

問3 現在、活用されている地域連携パスを標準化（統一化）した方がいいですか？

病 期 ご と の 回 答 状 況

回 答 肢	急性期		回復期		維持期	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1)1つに統一化すべき	40施設	61.5%	44施設	68.8%	46施設	69.7%
(2)都が新たにパスの標準様式を作成すべき	5施設	7.7%	9施設	14.1%	7施設	10.6%
(3)現状維持がいい	20施設	30.8%	10施設	15.6%	11施設	16.7%
無回答	0施設	0.0%	1施設	1.6%	2施設	3.0%
合 計	65施設	100.0%	64施設	100.0%	66施設	100.0%

問4 21年度は何回参加されていますか？(2月11日分も含めて)

参加回数	回答医療機関数	割合
1回	34施設	19.3%
2回	30施設	17.0%
3回	37施設	21.0%
4回	53施設	30.1%
0回又は無回答	22施設	12.5%
合計	176施設	100.0%

問5 平成22年度以降、地域連携パス合同会議の開催を希望しますか？

回答肢	回答数	割合
(1)希望する	139施設	78.5%
(2)希望しない	34施設	19.2%
無回答	4施設	2.3%
合計	177施設	100.0%

上記回答肢「(1)希望する」を選択した理由（複数回答可）

回答肢	回答数	回答率
① 他パスの取組状況がわかるから	97施設	69.8%
② 1回の合同会議出席で、複数の会議（診療報酬の要件）に参加したものとみなされるから	64施設	46.0%
③ 他の医療機関との交流を図ることができるから	59施設	42.4%
④ その他	6施設	4.3%

上記回答肢「(2)希望しない」を選択した理由（複数回答可）

回答肢	回答数	回答率
① 合同会議とは別にパスごとに情報交換を行っているから	18施設	52.9%
② 会議で有用な情報が得られないから	9施設	26.5%
③ 診療報酬の算定対象外の医療機関なのでメリットを感じない	5施設	14.7%
④ その他	7施設	20.6%

問5 平成22年度以降、地域連携パス合同会議の開催を希望しますか？

複数のパスに参加している医療機関の回答状況

回答肢	回答数	割合
(1)希望する	33施設	78.6%
(2)希望しない	7施設	16.7%
無回答	2施設	4.8%
合計	42施設	100.0%

上記回答肢「(1)希望する」を選択した理由（複数回答可）

回答肢	回答数	回答率
① 他パスの取組状況がわかるから	22施設	66.7%
② 1回の合同会議出席で、複数の会議（診療報酬の要件）に参加したものとみなされるから	20施設	60.6%
③ 他の医療機関との交流を図ることができるから	20施設	60.6%
④ その他	2施設	6.1%

上記回答肢「(2)希望しない」を選択した理由（複数回答可）

回答肢	回答数	回答率
① 合同会議とは別にパスごとに情報交換を行っているから	5施設	71.4%
② 会議で有用な情報が得られないから	2施設	28.6%
③ 診療報酬の算定対象外の医療機関なのでメリットを感じない	0施設	0.0%
④ その他	3施設	42.9%

問5 平成22年度以降、地域連携パス合同会議の開催を希望しますか？

病 期 ご と の 回 答 状 況

回 答 肢	急性期		回復期		維持期	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1)希望する	57施設	87.7%	55施設	84.6%	48施設	72.7%
(2)希望しない	8施設	12.3%	8施設	12.3%	15施設	22.7%
無回答	0施設	0.0%	2施設	3.1%	3施設	4.5%
合 計	65施設	100.0%	65施設	100.0%	66施設	100.0%

問6(1) (平成22年度以降)パス合同会議の開催回数は、
年間どのくらいが適当ですか？
※問5で「(1)希望する」にした場合のみ回答

開催回数	該当医療機関数	割合
1回	18施設	12.9%
2回	54施設	38.8%
3回	45施設	32.4%
4回	18施設	12.9%
5回	4施設	2.9%
無回答	0施設	0.0%
合計	139施設	100.0%

問6(2) どのような議題を希望しますか？(自由記入)

【回答の抜粋】

- ・ 困難ケースとその対応例
- ・ どのようにしたら患者受入をスムーズにできるか？
- ・ パス運用に伴う在院日数の改善とその検証
- ・ 回復期、維持期の施設が考えたパスの紹介
- ・ 維持期を請け負う診療所のパスに対する意見、見解について
- ・ 診療所まで連携されたパスの成功例
- ・ 慢性期患者の病診連携
- ・ スムーズな連携のために必要な情報とは？

※何かご意見がある方はお書きください。（自由記入）

【回答の抜粋】

- ・ 合同会議では参加するだけの会合になってしまっている。
- ・ 維持期は病院と在宅の2つのパスが必要と考える。まずは、維持期在宅の共通パスを提示して欲しい。
- ・ 統一パスを早期に作成して欲しい。かかりつけ医の参加は必要なので急性期から在宅、又は在宅を主体としたパスを採用して欲しい。
- ・ 実感としてパスが浸透しているとは言い難い。パスを作り上げる段階から関わっている場合は意見交換を経ているので思い入れもあるが、そうでない場合は活用しないのが現実か？
- ・ 生活評価が多種あり、混乱する。
- ・ 会議参加回数が多くて大変である。